

## 令和7年度都立大泉高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	・「書くこと」の指導の充実 ・言語活動を通じた論理的な思考力の育成	・論理的な文章を読むこと、書くことの学習の実施 ・生徒の言語活動を重視した授業の実施	・総合的な探究の時間における論理的な文章の作成
社会	社会的な見方・考え方を働かせ「課題を追究したり解決したりする活動」の充実	・教科会で大学入学共通テストの問題分析を実施 ・各科目において、課題を設定し追究する学習活動を実施 ・全ての授業において、課題の追究を促す資料を活用した授業を実施	・課題を追究したり解決したりする活動を、振り返る活動を実施 ・振り返りを通して考察を深め、評価・改善を試みる授業の実施
数学	・数学的な見方・考え方を働かせ、社会課題を解決できるような人材の養成	・数学の問題を協同的に解決できるように取り組める共通教材の開発・改善 ・問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を実施	・難関大学入試にも対応できるような基礎力、発展的思考力の養成 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
理科	「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実	・自然科学の基礎的な事実・概念・法則を理解し、実社会の問題を解決するための課題と関連づけて考える。 ・他者と協力し主体的な学びを行い、学びを継続し集団に良い影響を与える。	・実験・観察・調査等の複数の資料から適切なものを選択して、根拠に基づく論理的な解決方法を明確に示し、科学的視点をういて知的活動を行う。
英語	「聞くこと・話すこと」の指導の充実	・GTECの問題分析・共通テスト(主にリスニング)の自己採点分析の実施 ・パフォーマンステストの実施 ・授業の開始時「話すこと」についての活動を実施	・海外の高校とオンライン交流会の実施 ・オンライン英会話の取組を分析する。
保健体育	新体力テスト項目を東京都上位レベルまで上げる	各単元で投げられる力を養う補強トレーニングを取り入れる。球技では、特に様々なボールを投げることができるので体全体を動かすよう指導していく。	ジャベリックスローやアルティメットでは、肘を高く上げたり腕を横に強く振ったりするので効果的だと捉える。
音楽	創意工夫を生かした表現をするために必要な技能を身に付けさせる指導の充実	・基礎的な技能を高め、表現意図をもって音楽表現を創意工夫する。 ・発表会での相互評価を実施し、講評を行う。	発表や講評の機会を取り入れ、生徒が練習過程での試行錯誤、振り返りを多く持つことで、表現・技能の改善が図れるよう、指導する。
美術	オリジナルな発想を基に創造性を高める指導を行う	・使用する教材や道具の特性を生かした制作が出来るよう指導する。 ・幅広い角度からの発想を基にアイデアスケッチの積み重ねにより深い表現が出来るよう指導する。	参考作品の解説や生徒自らの制作意図の発表、制作過程の観察から自己の制作を見直し表現の幅を広げていけるよう指導する。
書道	創作作品が制作できるよう、臨書の仕方、作品に近い臨書方法の工夫をする。	形臨から意臨へと発展させる。創作へとつながる臨書方法に取り組む	作品鑑賞を多くし、自身の作品に取り入れ、表現の工夫、技術向上を図る。
家庭	実践的・体験的な学習活動を通して、生活を創造する資質を育成する。	・実生活に即した実践的な学習内容を取り入れる。 ・実習の充実を図る。 ・外部講師の特別授業を通して、専門的な知識・技術に触れる。	時事問題やSDGsに関わる内容を取り入れることで、学習内容と実生活を関連付け、持続可能な社会の実現を目指し、創意工夫できるようにする。
情報	「課題解決」につながる実習の充実	・課題解決型実習を多く掲載している教科書を選定 社会課題の解決を題材とした実習教材を導入 ・情報Ⅰ各単元の最終課題で、グループ(協働学習)による探究的な実習を実施	・情報で学ぶ技術の実社会での活用について学習するとともに、大学入学共通テスト対策にも対応できるような基礎力、発展的思考力の養成